

# 食品ロスの削減

## ～活動と課題～

本研究は世界各国および我が国において発生している食品ロスという課題について、現状と課題、既に行われている対策活動について分析し、有効な対策法を検討するものである。

経済・技術の発展によって世界では「食」の選択肢の増加とともに、消費されなかった食糧が「食品ロス」として大量に発生している。発生した食品ロスはゴミの処理として環境に多大な負荷を及ぼす。日本含む様々な国において、食品ロスを削減するための様々な活動が行われているが、このような施策は有効であると言えるのか。

検討においては、主として日本政府が収集する統計的データ及び、食品ロスの削減に向けた取り組みについて収集・分析を行った。その結果、様々な取り組みにより我が国の食品ロス総量は減少していることが明らかとなった。

このような結果から、既に日本では食品ロス削減に向けて有効な取り組みが多数行われていると結論付けた。また、それぞれの取り組みについてメリット・デメリットを検討し、新たに有効と考えられる活動に必要な要素を抽出した。